

# あじさい 169号

もくじ  
定例会発「GHって  
どんなところ？」  
模擬選挙・よかよか隊  
育成会ing  
全国大会・職員研修会  
きらり 卒業おめでと  
う・企画活動部  
お知らせ

## 模擬選挙が行われました！



昨年行われた「障害者に投票しやすい環境づくりと投票制度の周知」を目的として、今年も第2弾となる模擬投票が行われました。障害者団体より12名が参加し、当会からは三浦雄一さん(夢工房みどり)が江口施設長とともに参加されました。

4ページに関連記事

## よかよか隊警察学校へ出動！

当会の理解啓発キャラバン隊「長崎よかよか隊」が、初めて長崎県警察学校へ出動しました。地域で見守っていただきたい警官のみなさんに、知的障害・発達障害について知っていただくために話を聞いていただきました。

4, 5ページに関連記事



## グループホームってどんなところ？



2月の定例会では育成会グループホーム事業の中平課長をお呼びして「グループホームってどんなところ？」というテーマでお話しいただきました。定例会史上最高人数が集まり、関心の高さを感じました。

2, 3ページに関連記事

# 定例会発 グループホームってどんなところ？

3月の定例会は長崎市手をつなぐ育成会グループホーム事業の中平課長をお呼びしてお話しいただきました。当会では現在12棟のグループホーム（うち3棟はケアホーム）を運営しており、グループホーム事業ではケアホーム以外の9棟を管理運営しています。

親なきあとの住まいの場としてグループホーム（以下GH）を考えている方は多いものの、どのような障害程度の方がどのような支援を受けて生活をしているのかについて知る機会は少なく、今回20名を超える方が集まりました。



育成会のグループホーム・ケアホーム  
 男性棟：GH なめし、GH はやま、  
 GH 城山台、GH 青山、  
 女性棟：GH 京泊、GH 十人町、GH 西北  
 混合棟：GH 女の都、  
 GH ライフ西北（アパート型）  
 ケアホーム（全て混合棟）：CH 三京  
 CH さくら、CH 陽香里

区分なしから区分6まで、主に知的障害のある方が入居しており、年齢は29歳から73歳までおられます。毎日朝夕にはバイタルチェック、看護師の定期訪問や病院受診の支援も行っています。休日は帰省する方やホームで過ごす方、一人で出かける方もおられます。またご本人と相談してこちらでヘルパーを依頼し外出される方もいらっしゃいます。成年後見制度を利用されている方は10名（弁護士、施設管理者、ケアマネージャー・兄弟など）おられます。



育成会グループホーム事業 中平課長

## グループホーム・ケアホーム入居の費用はどれくらい？

GHの家賃はそれぞれ違っており13,400円(GH なめし)～27,000円(GH 十人町)と幅があります(家賃補助対象者はこの家賃から10,000円減額)。水道高熱費も7,000円(GH 京泊)～14,000円(GH 城山台)と違いがあります。その他日用品費が3,000円程度、食費が朝食180円、夕食440円×食事回数が1か月の利用料としてかかります。預かり金の管理を依頼する場合は別途月3,000円かかります。ライフ西北は共有部分の水道高熱費込みで家賃35,000円、自室の水道高熱費、日用品費は自己負担です。

ケアホームの場合は家賃42,000円、トイレ付は43,000円(CH 三京・さくら)、47,000円(CH 陽香里)です(家賃補助対象者はこの家賃から10,000円減額)。水道光熱費は15,000円(CH 三京・さくら)、17,000円(CH 陽香里)日用品費は3,000円、食費や預かり金管理費(希望者のみ)はGHと同じです。

中平課長のお話にもメモを取りながら聞く人も多く、みなさんの関心の高さを感じました。後半はみなさんからの質問タイムとなり、次々に質問の声が上がりました。

Q:『入居するときには何を準備すればいいですか?』

A:GH ではエアコンと照明は備え付けです。みなさん寝具やタンス、テレビなどを自分で用意されます。ライフ西北の場合は各部屋に IH コンロも備えており、自炊もできるようになっています。冷蔵庫や電子レンジなどは個人でご準備いただいています。

Q:『GH 内での事故や虐待が心配です。何が起きたか分かるようなものがありますか?』

A:ケアホーム(以下 CH)にはカメラが設置されています(居室にはない)。入居時はお元気だった方も年齢とともに重度化される例もあり、事故につながりやすくなりますし、何かあっても状況を説明できない方も多いので GH でもカメラの設置は準備を進めており、令和 6 年度より設置します。

Q:『自分では歯磨きもひげ剃りもきれいにできませんが、そんなことも支援してもらえますか?』

A:『はい。実際そのような支援も行っています。その方ができないところは支援していきます。』

Q:『入居するときに、これくらいはできないといけないというような基準はありますか?』

A:『基準は特にありません。できないことが多いから受け入れないということはありません。』

Q:『自分でできないことも多く、現在 CH でショートステイをしています。CH はきめ細かいですが、GH と CH、わが子にはどちらがいいのか悩んでいます。』

A:『CH では複数の職員が支援に当たりますが、GH では一人の職員で支援します。どちらお子さんにご合うか、まずは体験してみてから決められたらいいと思います。』

Q:『本人がショートステイを嫌がるのでどうすればいいのか悩んでいます。』

A:『無理されなくてもいいと思います。計画的に時間をかけて利用できるようになればいいと思います。』

Q:『GH 入居はどうやってするのですか?』

A:『まず相談支援専門員さんを通して入居を希望する旨を連絡してください。見学やショートステイ利用の希望も相談支援専門員さんを通してください。』

Q:『どうやって次の人(空きが出た場合の次の入居者)を選ぶのですか?』

A:『空きが出たら次の入居者を検討しますが、その際には先着順と決まっているわけではなく、緊急性の高い方が優先される場合もあります。入居希望者としての情報があるかどうかは大きなポイントになりますので、まずは個々のホームに入りたいという意思表示をしておくことは大事です。』

以下は事前にメールでいただいた質問について理事長にお聞きしたものです。

Q:『育成会 5 か年計画には「既存のホームの整備」とありましたが、具体的にはどんなことですか?』

A:『ホームによっては建物が古くなっているところもあり、新しい建物への移転や、支援のしやすさを考えると、ホーム自体を近くに集約するという考えもあります。』

Q:『5 か年計画に示された「ケアホーム型のグループホームの新設」の計画内容はどんなものですか?』

A:『高齢化・重度化を考えるとケアホームの必要性は増しています。しかし、資金の問題や人手不足が深刻な現状を考えると、5 か年内早期の新設は厳しい状態です。それでもこの 5 年のうちにせめて取り掛かる準備はしたいと考えています。』

親なきあとを考えると、「どこに住むか?」はとても大きな問題です。わが子にはどのような場所でどのような暮らしをしてほしいかをイメージし、そして何より本人がどのような暮らしを望んでいるのかを知ることから始めていきましょう。

## 障害者に配慮した模擬選挙 第2弾

昨年2月に障害者に投票しやすい環境づくりと投票制度の周知を目的に全国初となる模擬選挙が行われましたが、今年も第2弾となる模擬選挙が2月16日にハートセンターで行われました。この模擬選挙は明るい選挙推進長崎市協議会・長崎市選挙管理委員会・長崎市福祉部が主催し、長崎市中心身障害者団体連合会に所属する団体から12名が模擬投票を行い、気づきや感想を述べ、障害者にとってよりよい選挙を考えるとというものです。当会からは三浦雄一さん(夢工房みどり)が参加されました。

三浦さんの支援者として同行された江口施設長は事前に三浦さんの情報を書いたものを準備され、入り口で投票支援カードを使って「文字が書けないこと」、「手順の誘導」を投票所の従事者の方をお願いされました。三浦さんは従事者の誘導で、入場券を渡し、投票用紙を受け取り記載台まで移動しました。記載台では従事者が候補者を読み上げ、三浦さんが指差して意思を伝えられ、無事代理投票をすることができました。



夢工房みどりの三浦雄一さん

他の障害者団体からは「耳が不自由なので見て分かるような動作で示してほしい」「目が不自由なので肩に手を置かせてもらう、腕をつかませてもらうなどして誘導をお願いしたい」



従事者の支援を受けながら投票する三浦さん

「聞こえないということを先ずジェスチャーで伝えるので、従事者へのマニュアルに『聞こえません』のジェスチャーを加えておいてほしい」「笑顔であいさつして、精神障害の方に入りやすい雰囲気作りを」などそれぞれの特性に応じた対応をお願いする声が上がりました。また、投票用紙に書いた名前に間違いがあっても従事者が訂正することはなく、間違っていてその人だと分かれば無効にはならないが、不安な人は代理投票がいいかもしれないというお話もありました。

誰もが投票しやすい選挙の推進を目指し今年度も実施された模擬投票、選挙に行く人が増え、自分の意思を表明する機会が得られるといいですね。

## ◆よかよか隊◆警察学校へ!

知的障害・発達障害の理解啓発活動を行っている「長崎よかよか隊」が1月30日(火)に長崎県立警察学校に出動しました。長崎県手をつなぐ育成会の竹内会長が県警の方に紹介いただいたご縁で、ご依頼いただきました。警察でも実際知的障害のある方と接することもあり、これから各地に配属される生徒さんたちにも基礎知識として知っておいてほしいという思いからご依頼くださったそうです。

卒業を数日後に控えた60数名の学生のみなさんは私たちを全員起立で迎えてくださり、帰りは拍手で送っていただきました。また会場からお手伝いをいただく場面では、「どなたかやってみない方?」

と聞くと、なんと全員が手を上げるという、これまでにない展開に目を見張りました。真剣な眼差し、きびきびした所作、はきはきとした返事で、隊員全員とても気持ちよく進行することができました。

当日は分かりたいのに分からない、伝えたいのに伝わらない体験「ゲナ帝国」や抽象的な言葉が伝わ



りにくい体験「絵に描いてみよう」、  
「感覚過敏と低反応」やシングルフォーカスの体験をしていただき、「伝わらないってイライラする」「伝わらないと悲しい」「分かったときはホッとして嬉しかった」など知的障害や発達障害のある人たちの気持ちも感じていただきました。そして最後に親の話として、警察の

方に知っておいてほしいことを聞いていただきました。障害特性のせいで、不審者とご誤解されたり、犯罪の被害者や加害者になることもある知的障害のある人について少しでも正しく理解しておいてほしいという思いで、全国手をつなぐ育成会が作成した『知ってほしい・知っておきたい～知的障害と「警察」より～』という冊子から抜粋した資料を配布した上で、それぞれ、わが子が警察にお世話になったエピソードを交えて話をしました。学生さんたちは最後まで熱心に耳を傾けてくださって隊員一同感激しました。

卒業後地域で勤務される皆さんが障害のある人たちのよき理解者として活躍していただけることを願いながら初めての警察学校での活動を終えました。

# 絵画・写真コンテストのお知らせ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（JEED）では障害者雇用月間（9/1～9/30）の啓発活動の一環として「絵画コンテスト」「写真コンテスト」を主催しています。令和6年度の作品募集の案内をいただきましたのでチャレンジしてみられませんか？

	絵画コンテスト「働く姿～今そして未来～」	写真コンテスト「職場で輝く障害者～今その瞬間～」
募集作品	働くことまたは仕事に関係のある内容	障害のある方が働いている姿を撮影したもの
応募資格	障害のある方（プロ以外であること）	障害の有無は不問（プロ以外であること）
応募部門	小学生の部、中学生の部、高校・一般の部	部門の別はなし
サイズ	B3判(364×515)、四つ切り(382×542) 上記に満たない作品はB3判、四つ切に貼付	A4サイズの写真用印画紙または写真用光沢紙にカラープリントしたもの

応募期間は令和6年3月1日（金）から6月17日（月）

詳しいことは啓発事業部までお問い合わせください。

095-845-5677

## &lt;育成会 ing&gt;

## 育成会愛媛大会が開催されました

1月27、28日の両日、全国育成会連合会愛媛大会が開催されました。長崎市育成会からはご本人6名を含む11名が参加しました。

徐々に集合しての開催となった愛媛大会は『幼少期・学童期・青年期』、『壮年期・高齢期』、『障がい者理解・啓発と防災』という3つの分科会が開催され、それぞれに基調講演とシンポジウムが行われました。

また、本人大会すまいる大会も開催され、ぶっちゃけトークとして『おやなきあと』と『せいかつ』、エンジョイスports『ボッチャ・フライングディスク』の3つの分科会と2つの観光コースが実施されました。翌日はテノール歌手秋川雅史氏の記念講演が行われ、お話だけでなく歌の披露もあり、感動したとみなさん言われていました。そのほか中央情勢報告や大会宣言決議が行われ、2日間の大会は幕を閉じました。



参加された長崎市育成会のみなさん

## 育成会職員研修会が開催されました

令和5年度の育成会職員全体研修会が2月10日に開催され100名ほどが参加しました。今回は3つの会場をオンラインで繋いで実施され、立正大学社会福祉学部准教授・一般社団法人スローコミュニケーションズ副理事長打浪文子氏を講師に迎え『分かりやすく伝える力』と題しオンラインでご講義いただきました。知的障害のある方たちにどのように伝えればわかりやすいか、具体的な表現の仕方、文字の大きさ、フォント、レイアウトの方法などを学びました。



また、3月20日には新任職員研修会が夢工房みどりで開催され、20名の新任職員が参加しました。前半は育成会の沿革や行動規範について話があり、後半は当会の理解啓発キャラバン隊「長崎よかよか隊」による障害のある人の特性や生きづらさを知ってもらう疑似体験が行われました。

インドネシアからの技能生7名も参加し、日本語に苦労しながらも疑似体験に参加してくれました

## 会費納入のお願い

令和6年度の育成会会費8000円を6月12日(水)に引き落とさせていただきますので口座振替にしている方はご準備をお願いいたします。

また、育成会事業所をご利用の方で、利用料を引き落としにされている方は昨年同様5月の利用料と合算して6月に引き落とさせていただきます。また会費をお振り込みにしている方はご都合がいいときに納入をお願いいたします。なお、会誌「手をつなぐ」を購読されている方は購読料3900円(郵送の方は4200円)もいっしょに納入をお願いいたします。



きらり

# 卒業おめでとう

今回のきらりは今春、長崎大学附属特別支援学校高等部を卒業された山口大惺さんです。



やまぐち たいせい  
山口 大惺さん

長崎大学附属特別支援学校卒業

お父様のメッセージ

卒業おめでとう！12年間の学校生活は大変良くできました。お世話になった先生方に感謝して、附属の友だちを今後も大切にしてください。これからは社会人として仕事を頑張り、ボウリングを楽しんで、何事も挑戦して一歩ずつ成長してください。いつでもお父さんは応援しています。そしてお母さんも天国から見守っています。がんばれ大惺！

長崎大学附属特別支援学校では12年間、友だちや先生方と楽しく過ごせました。そして先日、高等部を無事卒業しました。就職先はジブラルタ生命保険株式会社に決まって、4月1日が入社式になります。実習で2度お世話になり、環境が静かで落ち着いた雰囲気ので1日過ごしやすかったです。社員の方もとても優しく相談しやすいので、私はこの会社で働いてみたいと思いました。入社後は早く仕事を覚えて、人の役に立てるようになります。そしていつもチャレンジする気持ちを忘れないよう頑張っていきます。

ボウリングでは障害者スポーツ全国大会やスペシャルオリンピックス九州大会、JBC大会でも活躍できるようにお父さんと一緒に頑張ります。

## ご存知ですか？企画活動部さん

育成会事業所利用のお母様や育成会以外の事業所や学齢期のお母様11名で組織している企画活動部。2か月に1回2時間程度、広報の製本と封入作業を御願ひしています。皆さん作業中は黙々と手を動かされ、作業が完了すると一息つき近況などを賑やかに話しされています。子どもさんの年齢も通われている事業所や学校も違う中、色々な情報を聞ける機会にもなっているようです。企画活動部の皆さんにご協力いただくのは年6回の広報誌の発送、新年親子のつどいや定期総会の受付、運動会のお手伝いなどです。知的障害のある人の親の会としてスタートした育成会なので、会員活動は親御さんのご協力をいただきながら運営を続けられたらと思います。企画活動部の皆さんも参加が可能な時間に無理のない範囲で活動をしていただきたいと思います。



# おしらせ

## フラワーアレンジメント・書道

フラワーは第2、第4土曜日の10:30、書道は第4土曜日の13:00から実施中です！  
フラワーは1回1400円、書道は1回500円です。

社会福祉法人  
長崎市手をつなぐ育成会 広報部  
長崎市大橋町 19-19  
文教カテリーナ1F  
Tel:095-845-5677  
E-mail:tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

## 4月の定例会

日時：4月18日（木）10:00～12:00 『ちょっと気になる薬のこと』  
お子さんの服薬について、どのように付き合っていますか？話し合ってみましょう。  
生活支援センター会議室（大橋）

定例会へのお申し込み、お問い合わせは啓発事務局 845-5677 まで

## 4, 5月の本人活動『スマイルくらぶ』の予定

- 4/7(日)「浦上川沿い散策」  
9:30～14:30,参加費500円+実費
- 4/13(土)「ゲーム&フラワーアレンジメント」  
9:30～14:30,参加費600円+実費  
フラワーのみ 10:30～11:30,参加費400円+実費
- 4/14(日)「焼肉ランチ作り」  
9:30～14:30,参加費500円+実費
- 4/21(日)「浦上川周辺散策」  
13:00～15:00,参加費300円+実費
- 4/27(土)「フラワーアレンジメント&書道」  
9:30～14:30,参加費ひとり800円+実費  
フラワーのみ 10:30～11:30,参加費400円+実費  
書道のみ 13:00～14:00,参加費500円
- 4/28(日)「大村散策・シュシュバイキングランチ」  
募集終了

- 5/3(金・祝)「風船バレー」  
9:30～14:30,参加費500円+実費
- 5/4(土)「ゲーム&フラワーアレンジメント」  
9:30～14:30,参加費600円+実費  
フラワーのみ 10:30～11:30,参加費400円+実費
- 5/5(日)「お好み焼き作り」  
9:30～14:30,参加費500円+実費
- 5/6(月・祝)「障害者スポーツを楽しもう」  
13:00～15:00,参加費300円+実費
- 5/11(土)「ゲーム&フラワーアレンジメント」  
9:30～14:30,参加費600円+実費  
フラワーのみ 10:30～11:30,参加費400円+実費
- 5/12(日)「母の日まるぼうろ&カード作り」  
9:30～14:30,参加費500円+実費
- 5/19(日)「DVD鑑賞」  
13:00～15:00,参加費300円+実費
- 5/25(土)「フラワーアレンジメント&書道」  
9:30～14:30,参加費ひとり800円+実費  
フラワーのみ 10:30～11:30,参加費400円+実費  
書道のみ 13:00～14:00,参加費500円
- 5/26(日)「大村散策・シュシュバイキングランチ」  
募集終了

各活動には定員があります。お申し込み、  
お問い合わせは啓発事務局まで

☎ 095-845-5677

timecare@nagasaki-shi-ikuseikai.jp